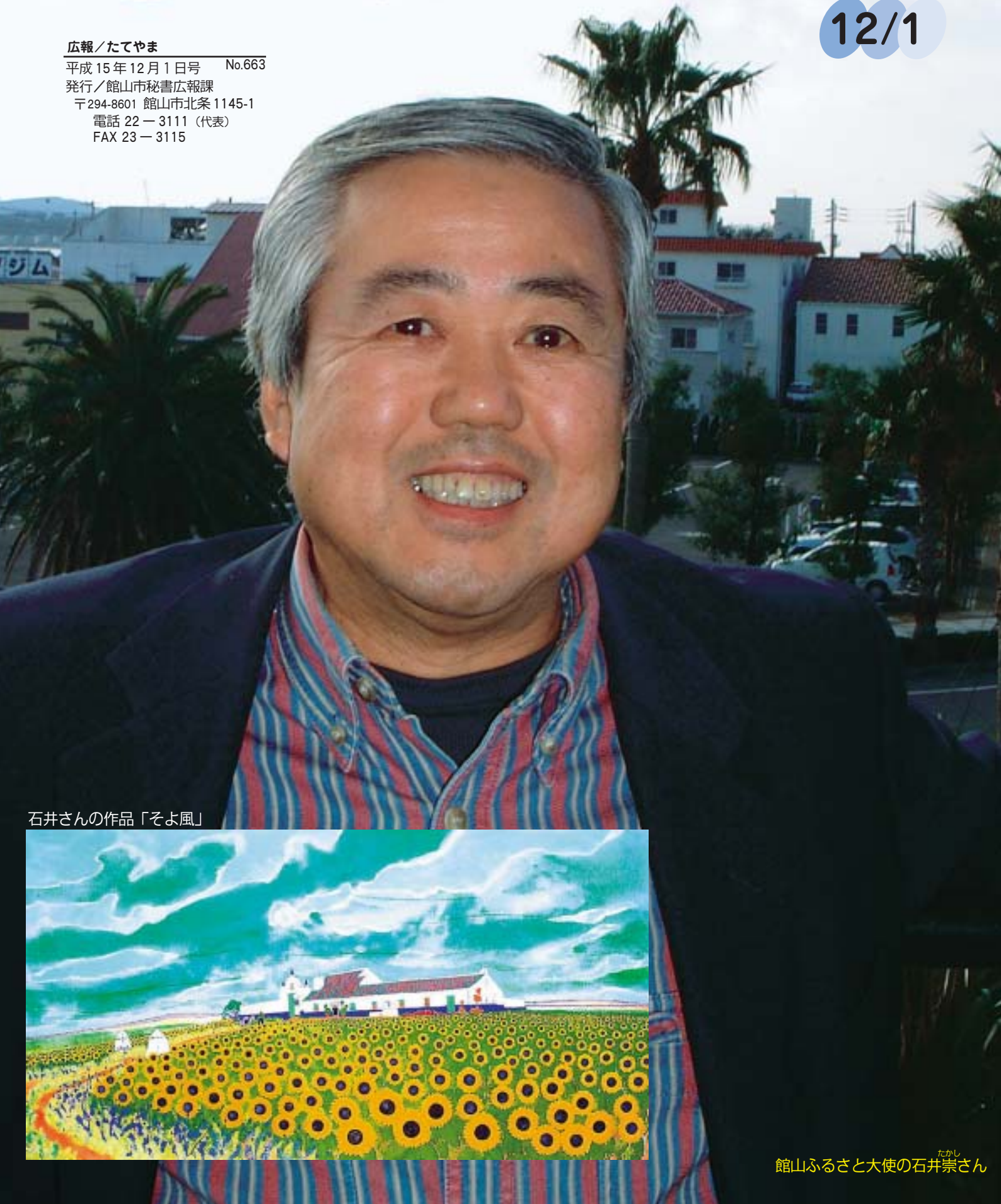


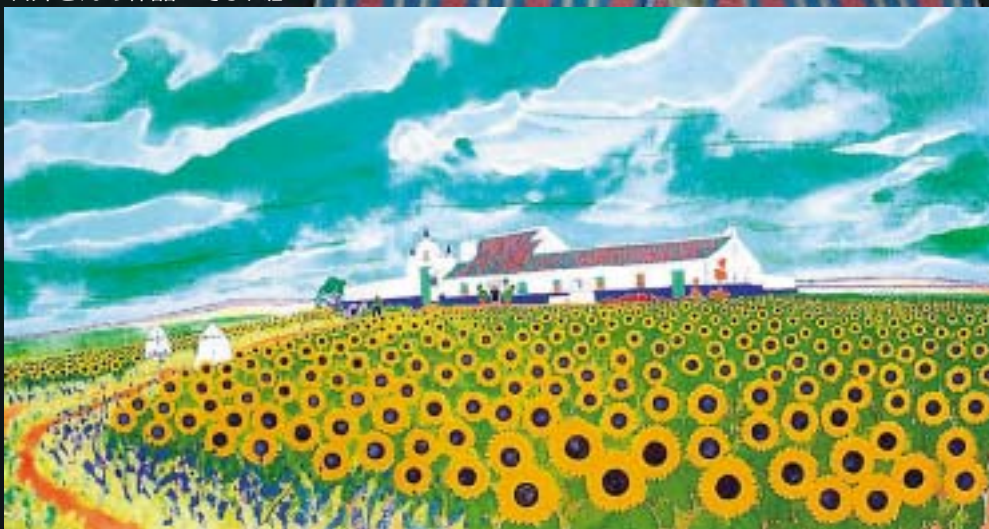
たん暖たてやま

12/1

広報/たてやま
 平成15年12月1日号 No.663
 発行/館山市秘書広報課
 〒294-8601 館山市北条1145-1
 電話 22-3111 (代表)
 FAX 23-3115



石井さんの作品「そよ風」



館山ふるさと大使の石井崇さん

シリーズ
市民
 183 「海岸線の光、人の温かさ」
 館山もスペインも私のふるさと」

「海岸線の光の感じ、海が近く、山もある館山のロケーションはまさに南欧風ですね。それにおおらかなので、かわらない人柄もフレン系で、スペインとほんと類似点が多いんですよ。絵を描く上で大切なのは、物語性。館山、スペインともに歴史や人のおいにおいドハマを感じる事ができるんです。私の作品も情景画といって、生活の断片にこだわっているのが、人や土地の温かみを感じていただけたらありがたいですね。」



市制施行50周年記念テレフォンカードで使用した石井さんの作品「洲崎灯台を望む」

しいですね。ふるさと大使として、館山とスペインの橋渡しに少しでも貢献できれば幸いです。向こうで館山の海や山のこと、情が似ていること、寿司もおいしいことをPRしていきたいですね。将来的には、二つのふるさとをコンセプトに活動していきたいですね」

PROFILE

ふるさと大使の石井崇さん
 東京都中央区出身。東京芸術大学工芸科卒業後、広告代理店に勤務。昭和50年に退職し、単身スペインに渡り、本格的に画家をめざす。昭和60年に市内の大神宮に手づくりの家を建てて在住。市内のレストランや喫茶店などでも数多く作品を見ることが出来る。市のイメージアップのため、ゆかりのある人を委嘱し、館山の魅力をPRしてもらおう「館山ふるさと大使」は、おさかな大使の宮澤正之さん、フルート奏者の深津純之さんに続いて、石井さんは3人目の委嘱。先月14日に任命された。

病を癒す水

鉱泉と薬師様

那古地区の正木上集落の県道沿いに、指の形と「横山やくしみち」の文字を刻んだ石の道しるべがあります。天保6年一八三五年5月に建てられたもので、外房や北条方面から来た人に、横山の薬師堂へと向かう道を指で差し示して教えているものです。



正木上の道しるべ

正木の道しるべの指は薬師様の手だといわれています。そもそも薬師様は医王ともいって、手に薬壺を持つ姿



ていました。明治時代の末になると、浴場もでき、大正時代には湯治場として賑わいをみせるようにもなりました。

この井戸については、こんな話があります。その昔、この場所ので湧き出る水を浴びる一羽の雁がいたそうです。病で衰えていた雁でしたが、7日後にはそこから飛び立っていきました。その様子を覚えていた木こりから話を聞いた里人たちは、病に効く水だと知り、そこに井戸が掘られたのだそうです。

富山町高崎にも湯治堂と呼ばれる薬師堂があり、その麓にも江戸時代から知られた鉱泉がありました。近所の人たちはこの鉱泉を家に持ち帰り湧かしてつかっていたそうです。皮膚病などへの利き目があったといわれています。薬師堂の側には湯場もつくられ、江戸時代には湯治の人に味噌醤油を提供する人もいました。

につくられ人の病を治し寿命を延ばしてくれる仏様とされています。生きていくうちにそうした利益を与えてくれることから、多くの人々の信仰を集めていた仏様です。

とりわけ眼の病を治す利益があるとして、明治時代になると「めいご」というかな文字を裏表で書いて並べた絵馬が薬師堂に掲げられ、眼病平癒が祈られるほどでした。

ですから病を癒す水の力は、病から救ってくれる薬師様の力と信じられたことでしょう。こうした鉱泉や温泉のそばには薬師様がよく祀られます。

道しるべが建てられた年、薬師様に随う日光菩薩、月光菩薩と十二神将の石像も造られています。地元正木の人々の奇進を中心にして整えられたものでした。この年には、横山の薬師様が評判になっていたので、しょう。十二神将の奇進者の中には、地元の医師登倉玄雄もいました。彼は鉱泉がもつ薬効を理解したのかもしれない。

市立博物館の1月の休館日は5日、12日、19日、26日です。1日・2日・3日は午前10時から午後3時まで、分館のみ臨時開館します。

女の子が消防署
男の子が幼稚園

中学生の職場体験

中学2年生445人が132カ所でチャレンジ！

先月12日から3日間、市内の4中学の2年生(445人)が市内の事業所132箇所で開催された「チャレンジ感動in館山」が行われました。
問合せ/学校教育課(☎22-36994)



初めての放水体験にチャレンジする女子生徒

こんなに重たい服を着て大変！

「幼稚園の先生になるのが夢でこの仕事を希望しました。午前中は折り紙でどんぐりを作って遊びました。子どもたちが喜ぶ顔を見るとなりたい気持ちが強くなります」と笑顔で話してくれました。

安房消防本部では、大山広空君(一中)、鈴木恭輔君(一中)、嶋田理沙さん(三中)、田中結惟さん(三中)、渡辺祥さん(三中)の5人が放水体験を行っていました。
「重たい！」とはじめての防火着を着て、女子3人でチャレ

ンジ。管(かぎ)水が出る筒先を持つた渡辺さんは「人を助ける仕事、人のためになる仕事を体験してみたくて、お願いしました。こんな重たい服を着て大変」と話してくれました。



園児に大人気の小滝君

おにいちゃんやさしくて好き！

船形幼稚園では、石井絵里奈さん(一中)、井浪幸彦君(一中)、小滝和也君(一中)、鈴木亜矢香さん(一中)、滝口拓哉君(一中)が園児たちと給食を食べていました。
食事中も「おにいちゃん」「おにいちゃん」と左右の子ともたちから声をかけられていた小滝君。

「うちの店に就職しなさいよ」地域の協力に感謝



吉田先生

「仕事とはどんなものかしっかり見て来い」と言って、送り出しました。職場で挨拶できるか、失礼なことはいないか、正直、心配な面もありました。しかし、いくつか事業所をまわると、学校では見られないような明るい笑顔や大きな返事をしている生徒をたくさん見ることができました。

お世辞でしょうが職場から「高校に行ったらバイトに来て」「うちの店に就職しなさいよ」などお褒めのお言葉も頂戴しました。大変ありがたいですね。各事業所でお手数をおかけしたと思いますが、生徒たちはこれをきっかけに大きく成長したと感じています。(445人中176人が在籍する三中の学年主任、吉田徹先生)

心身の発達に心配を持つ子どもたちに
高校生が大型紙芝居をプレゼント

心身の発達に心配を持つ親子が通所する市簡易マザーズホームでは、子どもたちの教材として、大型紙芝居の作成を安房高等学校美術部(部長 杉木彰子、部員数6人)に依頼し、先月13日、完成品が渡されました。
子どもたちが、集中して見ることができるよう大きな紙芝居を6月に安房高美術部に作成を依頼。二学期から作品に着手し、このほど完成しました。

安房高美術部とマザーズの職員



▼高校生が制作した「ぶらんこのせて」

<p>⑤ その次にゾウさんがやって来て「サルくん、ブランコ乗せて!」「え〜ゾウさんは重たいから壊れちゃうよ」</p>	<p>① ウサギさんが野原に行くとブランコがありました。</p>
<p>⑥ ゾウさんがブランコに乗ると…「メリメリ、パキッ!」とブランコは真っ二つに割れてしまいました。</p>	<p>② 「ブランコ、楽しいな」</p>
<p>⑦ そこへお母さんぞうがやって来て「どうしたの?」と訪ねるとブランコが壊れた話をしました。</p>	<p>③ そこへ、リスさんがやって来て「ウサギさん、ブランコ乗せて!」</p>
<p>⑧ 「ぼうやが壊してしまつてごめんなさい。それじゃあ私がブランコを作ってあげましょう」と鼻を使ったブランコでみんな楽しく遊びました。</p>	<p>④ 次にサルさんがやって来て「リスさん、ブランコ乗せて!」</p>

「ぶらんこのせて」
この話を基に、8シーンを安房高に依頼。それぞれのキャラクターや色使いなどを生徒たちに任せました。
杉木部長は「子どもたちにやさしい仕上がりをめざして、濃い色を使わず、やわらかい配色に心がけました。ウサギ、リス、サル、親子のゾウそれぞれ担当を決め、配色しました。満足のいく作品に仕上がりました」と気づかった作品は、アクリル絵具を使い

バックを淡い黄色でまとめています。大きさはダンボールに画用紙を貼ったもので縦55cm、横82cmと通常の紙芝居の約4倍。
市では期待以上の作品で満足しています。生徒たちの気持ちに絵に表れていて感謝しています。きっと子どもたちも喜ぶことでしょう」と話していました。

歴史と伝統を後世に引き継いで

那古小で100周年記念式典を開催

創立100周年を迎えた那古小学校で、先月16日、記念式典が体育館で開催されました。明治36年に、正木、那古、明倫の3校が統合し、那古尋常高等小学校として開校され、これまで約8千人の卒業生を送り出しました。PTAを中心に創立100周年記念事業実行委員会を組織。校旗の新調や記念誌の発行など、記念式典の準備を進めてきました。



新しい校旗を披露する相原校長

「ここに会している皆さんの尽力により、今日の節目の式典を開催することができ感謝に堪えませんでした。挨拶した後、来賓を代表し、入学から3年生の途中まで在籍した辻田市長が「今でも入学式の日の、校庭の桜の美しさは目に焼きついていきます。すばらしい100年

本のリサイクルに行列 図書館まつり

先月16日、市図書館で「本と人・人と人の輪をテ-



お目当ての本を探す市民

の歴史と伝統を後世に引き継いでください」と祝辞を述べました。その後、壇上では、京都西陣の刺繍が施された新校旗が披露され、式典終了後、各学年、幼稚園の児童による記念ミニコンサートが開催されました。また、午後には学区内の御興、山車、屋台が校庭に集まり、地域あげて100周年を祝っていました。

マに図書館まつりが開催されました。

今回で6回目を迎え、恒例になっていくメイン行事「本のリサイクル市」では、9時の開館を待ちきれず、約100人の市民が列を作り、開場すると真剣に本探しを楽しんでいました。ロビーでは

「安房文芸散歩」の資料展を開催。午後には73人の児童が参加しおはなし会も行われました。

この日の総入館者数は873人で、69人がリサイクル本を譲り受け、6千488冊の本が再び市民の手に戻りました。市図書館の森川館長は「年々提供本も増え、今年は9千冊を超えました。あんなに行列ができたことも驚きでしたが皆さんにこうして本に関心を持っていただく機会になれば開催の意義が果たせたと

思います」と話していました。

合併協は12月18日

館山・安房9市町村合併協議会第10回会議は、12月18日(木)午後2時から鋸南町立中央公民館で開催します。傍聴定員/100人(先着順) 問合せ/館山・安房9市町村合併協議会事務局(☎22-8900)

バイパスに黄色いじゅうたんをボランティアで菜の花の種まき

国道127号バイパスに市民の手で花を咲かそうと、ボランティア組織「フラワーロード推進協議会」(茂呂喜好会長、11団体、約300人)では、先月12日、8団体31人が参加して早春の館山に彩りをそえる、菜の花の種をまきました。今回作業したのは館山の玄関口、館富トンネルの南側の下り車線左側の緑地約400m。1月下旬には開花し始め、一面が黄色いじゅうたんに生まれ変わります。

種まきをする会員

お知らせ

今月から乳幼児のがん検査(神経芽細胞腫検査)を休止



検討会報告を尊重し、県で決定

厚生労働省が設置する「神経芽細胞腫マスタスクリーニング検査のあり方に関する検討会」で、7月30日に「現在の生後6カ月時に行う検査をこのまま続けることは困難であり、いったん休止することが適切である」との報告がまとめられました。

千葉県では、この報告書の内容を尊重し、12月1日から、検査を休止することになりました。問合せ/安房保健所地域指導課(☎22-4511) 県庁児童家庭課子ども家庭支援室母子保健担当(☎043-223-2329、233002)



神経芽細胞腫検査 Q & A

Q 神経芽細胞腫検査は、どんな検査ですか?
A 神経芽細胞腫は、主として乳幼児にできるがんの一種で、神経芽細胞腫検査はそのがんを早く発見し、早期に治療を行い、神経芽細胞腫で亡くなる子どもを減らすことを目的として、生後6か月〜7か月の乳児を対象に行っていました。

Q 神経芽細胞腫検査は、どんな検査ですか?
A 検討会では、①検査を受けることで、神経芽細胞腫で死亡する子どもの数が減少するか不明であること。②検査を受けることで不利益を受ける場合がかなりあること。から「現在の生後6か月時に行う検査をこのまま続けることは困難であり、いったん休止することが適切である」との報告がまとめられました。千葉県は、この報告書を尊重し、検査を休止するものです。

Q なぜ、検査を受けても死亡する子どもの数が減少するか不明なのですか?
A 昨年の春に海外で行われた二つの研究結果が発表されました。その内容は、「検査によって、神経芽細胞腫で亡くなる子どもの数は減らない」というものでした。日本でもさまざまな研究が行われており、その結果はまちまちですが、海外の研究より精密な方法で行われているものはありません。現状では、検査のおか

げで神経芽細胞腫によって亡くなる子どもが減少しているかどうかは不明である」と考えられます。
Q 検査を受けることによる不利益とは何ですか?
A 検査を行うことで、神経芽細胞腫と診断される子どもの数がおよそ2倍に増えていきます。特に乳児の神経芽細胞腫は、他のがんと異なり、治療を行わなくても自然に小さくなって消えてしまうことがありますが、それがわかっていません。これらを考え合わせると、検査を行ったことで増えた患者

は、検査を受けなければ、症状もなく、自然に治った子どもたちであると考えられます。つまり、検査を行うことで、本来必要の無い余計な治療を受けることになる子どもがかなりいる、ということになります。また、治療には合併症を来す場合もあります。
Q 今、検査用の紙を持っています。どうすればいいのですか?
A 12月1日から検査を休止いたします。すでに検査用紙を持っている人は、廃棄してください。

市役所の休みは12月27日から1月4日まで

市民課窓口など市の一般業務は、今月27日(土)から来月1月4日(日)まで休みます。各施設などの休みは、次のとおりです。

施設

コミュニティセンター、図書館、菜の花ホール、豊津ホール、老人福祉センター(湊・出)

野尾、市民運動場、温水プール、市民体育館は、いずれも12月29日(月)から1月3日(土)まで休みます。市立博物館は、12月29日

(月)から1月3日(土)まで休みますが、分館(館山城)は、元旦、2日、3日も午前10時から午後3時まで臨時開館します。

ごみ収集

ごみ収集は、31日、4日まで休みます。各地区の最終日、

開始日は、だん暖たてやま11月15日号に掲載しています。

し尿収集

し尿収集は、27日から4日まで休みます。

水道の故障

年末年始の水道の故障は、三芳水道企業団事務局(☎22-3729)へ。

日	月	火	水	木	金	土
12/14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

●は休みです。

納税は金融機関や郵便局で

市の税金や使用料の納付は、市役所のほか、金融機関や郵便局で取扱っていますが、1月から西岬漁業協同組合での取り扱いができなくなりま

す。館山市の税金や使用料の納付は、次の機関で取り扱っています。

- 納付場所①館山市役所、②次の金融機関の本店支店、千葉銀行、三井住友銀行、千葉興業銀行、京葉銀行、館山信用金庫、君津信用組合、中央労働金庫、安房農業協同組合、千葉



納め忘れはありませんか？

12月の日曜日に市税などの納税窓口を開きます。

日曜日に納税窓口

日時/12月7日(日)、14日(日)時間は、いずれも午前8時から午後5時15分まで。会場/納税推進室(市役所1階) 取扱事務/市県民税・固定資産税などの市税、国民健康保険税、介護保険料の納付や納税相談 問合せ/納税推進室(☎22-3257)

県税休日収納窓口

県では、平日、金融機関などで県税を納税できない人のために休日納税窓口を開設します。日時/12月21日(日)午前9時から午後5時まで。場所/安房支庁税務課 内容/自動車税などの県税の納付、納税相談 問合せ/安房支庁税務課(☎22-7117)

預金保険制度を延長

定期預金など(当座預金、普通預金、別段預金)は、これまで同様、元本1千万円までと

お詫びと訂正

10月15日号15ページ、人権相談の問合せ電話番号は、22-0620でした。お誤びし訂正します。

冬の交通安全運動で取締り強化

12月10日から12月31日まで冬の交通安全運動が実施されます。

道路の混雑に加え、飲酒の機会の増加、日暮れが早くなることで、交通事故の多発が予想されます。

警察では、この時期に合わせ、飲酒運転の追放シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底、夜間特に薄暮時の

排出抑制対策を実施

交通安全防止を重点目標に取り締りを強化します。また、最近、県内では高齢

者は空気がよどみやすい気象状況が多く、1年の中でも最も大気汚染が進行する季節です。特にこの時期に高濃度になる発着酸化物について、千葉県

者の交通死亡事故が増加していることから、事故防止を呼びかけています。問合せ/社会安全対策課交通防犯係(☎22-3464)

生涯大学で来年度の学生

申込み/南房総しおさいコンサート参加希望として、団体名、参加人数、代表者、代表者住所、電話番号を記入して、ハガキかFAXで申込みできます。電話でも申込みできます。問合せ・申込先/〒296-0000

生涯大学で来年度の学生

生涯大学では、来年度の学生を募集しています。生涯大学校は県内に5学園6校舎ありますが、市内の人は、南房学園に通学することができます。資格/県内に住む60歳以上の人(昭和19年4月1日以前

021鴨川市竹平390-1南房総しおさいコンサート実行委員会高橋(☎FAX0470-93-0041、電話は午後7時以降)

に生まれた人で、学習成果を地域活動で役立てるなど社会参加の意欲がある人 南房学園の定員/福祉科70人、生活科30人、園芸科70人、陶芸科25人 授業料/一般課程年額1万8千円、通信課程年額4千円。

(実習の教材費などは別途自己負担) 入学案内の配布/市高齢者福祉課、南房学園事務局、県庁高齢者福祉課、安房支庁社会福祉課で配布しています。郵送を希望する人は、返信用封筒(角2、宛名記入、140円切手貼付)を同封して、県生涯大学校事務局へ。 募集期間/12月26日(金)まで 問合せ/〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町666-2 千葉県生涯大学校事務局(☎043-266-4705)、県庁高齢者福祉課(☎043-223-3280)

南房総しおさいコンサート参加団体

南房総しおさいコンサートに参加する合唱団や合唱サークルを募集します。各団体ごとに曲目を発表し、最後に合同合唱を行います。



公演日時/2月15日(日)午後1時開演 公演場所/南総文化ホール 参加時間/1団体舞台への出入りを含め8分程度 参加費用/個人(大人)一人千円、1団体5千円(小中高校生の個人は無料) 合同合唱曲/「ハレルヤ」、「ふるさと」 合同合唱練習日程/1月22日(木)、2月4日(水)午後7時から午後8時30分 練習場所/未定 締切/12月19日(金)